

相席喫茶

～ 名古屋堀川沿いを歩く ～

開催日時:2021年6月26日(度) 13:30-15:00

参加人数:43名(正会員:42名,講師:1名)

名古屋市内を流れる堀川沿いを、ナビゲーターとして秀島栄三教授(名古屋工業大学)をお迎えし、中部支部会員4名と共に散策を行いました。その様子を撮影し、編集を行った動画を全国各地に散らばる会員42名と共に、秀島教授も交えてオンライン視聴を行いました。



前半は納屋橋(なやばし)から桜橋までを、後半は桜橋から景雲橋までを視聴しました。
参加した会員からは、チャットを通じて様々な質問や意見・感想が活発に交わされました。

<チャットの質問・感想等(抜粋)>

- ◇ アーチ橋が多いようで、景観的にも綺麗だと思いました。
- ◇ 素敵な橋がたくさんあるんですね!意匠性の高い橋はデザイナーのような専門家にご協力いただくこともあるんですか?
- ◇ 地下鉄はシールドですか?川底に近いところで、シールド抜いたのでしょうか?
- ◇ 土木と直接関係ないんですけど、、、「名駅」って名古屋駅のことをいうんですか?
- ◇ 古くからの名古屋市民の方や防災関係の方は、栄の地盤が良くて名駅は悪いと言われますが、堀川を境にわかれるのですかね?

- ◇ (円頓寺商店街において)チェーンか紐がたくさんぶら下がってるのはなんででしょう??
- ◇ ブラタモリで堀川や瀬戸電のことも取り上げてたよね。

堀川から始まった街歩きから、話は大きく広がりました。

駅は煙を吐く、うるさい施設で迷惑施設だったという話、そのため京都駅などは碁盤の目の一番南にある、梅田は「埋め田」が由来している、等々、駅にまつわる話。

SUP(スタンドアップパドルボート)は大阪南部の石川でも行っている、水都大阪と名古屋との水辺の整備、水辺に対する意識の違いや、SUPで堀川を見学しよう、等々、川辺に関する話。

そして、水質調査から BIM/CIM にまつわる話などなど、次回のイベント開催についても大きく膨らむ話が出ました。

<追加情報>

堀川 1000 人調査隊

<http://www.horikawa1000nin.jp/>

1. 木曾川導水など、名古屋市の堀川浄化施策・社会実験の効果を市民の視線で検証するため、地道な調査活動続ける。
 2. 堀川を愛する人の輪を広げ、堀川の浄化・再生の早期実現を目指す。
- どなたでも参加できます♪

ブラタモリ 名古屋・熱田編

<https://www.nagoya-info.jp/feature/detail/24/>

最後に、中部地方に来ることができなかった全国の会員に向けて、中部地方のおすすめグルメを紹介して、会員の胃袋を十二分に刺激し、名古屋を始めとする中部地方の魅力をお伝えできたと考えています。



※当日配信しました動画の閲覧を希望される方は、こちらまでお問合せください(会員のみ)

問合せ先: 中部支部 青木 info-chubu@womencivilengineers.com





懇親会



開催日時:2021年6月26日(度) 19:00-21:00

参加人数:33名(正会員:33名)



6月26日
本日のお品書き

懇親会では、絵本『ドボジョママに聞く 土木の世界』の作成秘話や、土木学会で行ったイベント紹介を。そして、ブレイクアウトルーム機能を使用して、集まった40名の会員を4,5名の班分けて個室風に楽しみました。

土木絵本の紹介では、どの本の一番売れ行きがいいか、などのクイズもあり、チャットも使用して大変盛り上がりました。

ブレイクアウトルーム機能を使用した少人数での懇親は、マニアックな話ができ、普段は会うことができない全国各地に散らばる会員とコミュニケーションを図ることができました。

関連行事から懇親会まで、全てウェブによる開催という初めての試みでしたが、皆様のご協力と励ましもあり、無事に終了することができました。

ありがとうございます。

中部支部長 青木 治子

